

黒姫山東面ツアー

10. 1. 31(曇り後晴れ)

メンバー: 菊地(記)、橋立

ゲレンデのリフトを2本乗り継ぎ170m付近まで上がり、そこからかつてゲレンデだったオープンバーンを歩き出す。今日はまだ誰も登っていないようだが、昨日もかなり人が入ったようで立派なトレースが付いている。日当たりが良いので直ぐに雪質が悪くなる所だが、今日はそれ程でも無さそう。下を振り返ると、日曜とあって次々と人が上がって来る。オーソドックスな東面コースは既にたくさんのシュプールで荒れていそうで、下部のブッシュの具合も判らないので状態の良さそうな斜面を検討物色しながら稜線を目指す。1570m付近からは滑っても楽しそうな斜面が続く。

先に稜線に着き橋立さんを待つが、気づいたら打ち合わせと違う方向に稜線を歩いている。剥がしかけのシールを貼りなおして後を追うが黒姫山付近で追いついた。結局少し戻って登山道がある斜面か

ら滑り出す。昨日の晴天で雪は締り気味で、案の定先日の物と思われるシュプールで荒れ放題だが、樹林の間隔も傾斜も程よく滑って気分の良い場所だ。

降りるにつれ尾根は広くなり荒れていない場所を探しつつ滑りを楽しむが、高度が下がると徐々に雪は重く藪も多くなっていく。最後は平坦な林の中を北東に向かいスキー場に出て終了。

地形図: 信濃柏原、高妻山

コースタイム:

スキー場最終リフト9:00～稜線200m付近11:15・11:50～990m林道合流点12:30～スキー場P12:55

